

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	再開発課担当課長	下平 和彦
拠点-02 古都中心市街地整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 再開発課 関連課 各部各課	
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	・鎌倉駅西口周辺地区の駅前広場整備に向けて権利者対応等を行った。 ・鎌倉駅西口周辺地区の建物共同化に向けて権利者対応等を行った。 ・事業の推進に必要な資料作成等を行った。
意図	豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造するため。	
効果	鎌倉駅西口周辺地区では、駅前広場、交差点改良等の整備を進め、多くの市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の玄関口を整備する。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	24	決算値(千円)	0	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	24	一般財源	0	
事業経費運営	人員配置数	1.3	人員配置数	0.7	
	人件費(千円)	9,992	人件費(千円)	5,138	
	総事業費(千円)	10,016	総事業費(千円)	5,138	
	市民1人当りの経費(円)	57	市民1人当りの経費(円)	29	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	事業への協力を得られていない関係権利者との合意形成。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	事業への理解・協力を得るため、継続的に関係権利者との調整を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	継続的に権利者調整を進めているものの、一部権利者との合意形成に至っていない。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
有効性	事業の成果は得られているか	1. 成果は出ておらず、改善が必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済 ○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 古都中心市街地まちづくり協議会

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直し類の <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	引き続き事業の実現に向けて関係権利者との調整を行っていくため。	
総評	一部関係権利者の事業に係る合意が得られていないことから、事業実現に向けて、今後も調整を継続していく必要がある。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	優良建築物等整備事業実施地区の有無								
団体名	鎌倉市	横浜市	川崎市	相模原市	平塚市	座間市			
他市実績	無	有	有	有	有	有			

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	「優良建築物等整備事業」は市街地の環境改善、良質な市街地住宅の供給等の促進を図るもので、都市計画決定等の法的手続きを要しない、国の制度要綱に基づく事業であり、他市においても多くの事業実績があることから、本市でも活用を検討していきたい。								
----------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	関係権利者との合意形成						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
事業実施に向けて関係権利者と合意形成を図る必要があるため。	目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
	実績値	36.1%									
	達成率	36.1%									

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---